

今夏の需要状況について

平成27年10月30日
関西電力株式会社

奈良支社管内における節電の実施結果について

電力量と平均気温

電力量については、関西電力全域がH22年度比▲20.0%であるのに対して、奈良支社管内はH22年度比▲22.5%の削減が見られました。

7～9月における最高気温の平均値については、関西電力全域においてはH22年度比▲2.0℃、奈良支社管内においてはH22年度比▲1.9℃とH22年度よりも低い値となっております。

節電期間中の電力量と平均気温

■ 電力量 (7～9月)

(百万kWh)

	H22年度 7/7(水)～ 10/6(水)	H27年度 7/1(水)～ 9/30(水)	増減値	増減率
奈良支社管内	2,344	1,817	▲527	▲22.5%
関西電力全域	45,491	36,403	▲9,088	▲20.0%

■ 最高気温の平均値 (7～9月)

(℃)

	H22年度 7/7(水)～ 10/6(水)	H27年度 7/1(水)～ 9/30(水)	増減値
奈良支社管内	31.9	30.0	▲1.9
関西電力全域	32.5	30.5	▲2.0

最大電力と発生日の気温

最大電力については、関西電力全域がH22年度比▲17.4%であるのに対して、奈良支社管内はH22年度比▲15.5%の削減が見られました。

H27年度の最大電力発生日の気温については、関西電力全域においてはH22年度比▲0.3℃、奈良支社管内においてはH22年度比+0.8℃と奈良県内はかなり気温が高かったと言えます。

最大電力と最大電力発生日の気温

■ 最大電力 (7～9月)

(万kW)

	H22 8/19	H27 7/31	増減値	増減率
奈良支社管内	168	142	▲26	▲15.5%

	H22 8/19	H27 8/4	増減値	増減率
関西電力全域	3,095	2,556	▲539	▲17.4%

■ 最大電力発生日の最高気温

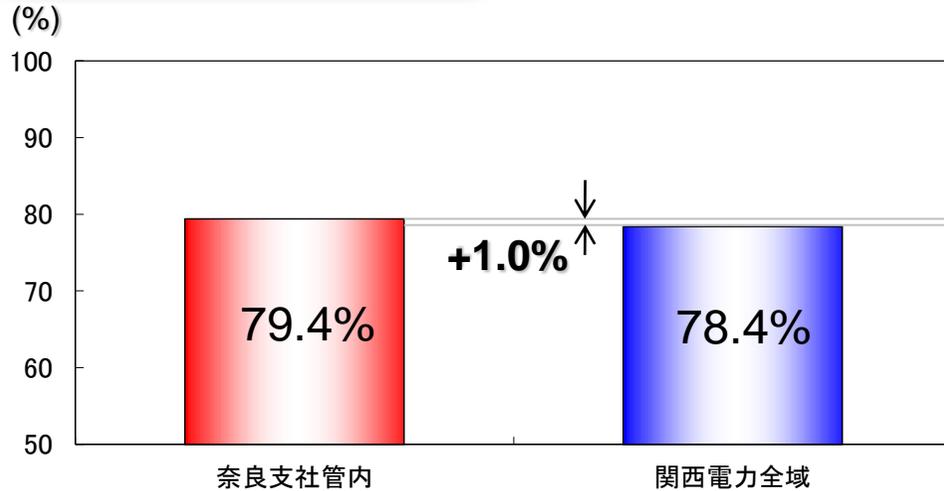
(℃)

	H22 8/19	H27 7/31	増減値
奈良支社管内	35.2	36.0	+0.8

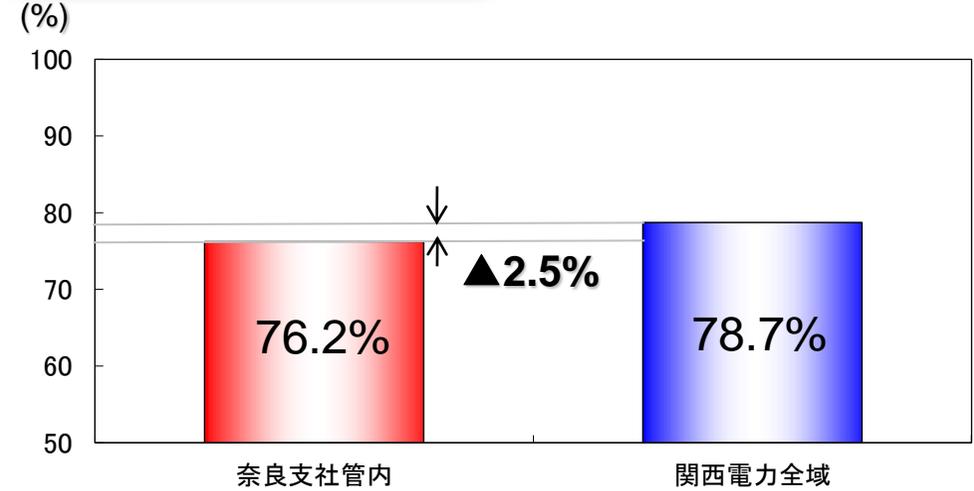
	H22 8/19	H27 8/4	増減値
関西電力全域	36.6	36.3	▲0.3

奈良支社管内における今夏の電力量実績を用途別(家庭用・業務用・産業用)にH22年比で確認しますと、家庭用は関西電力全域とほぼ同水準となり、業務用・産業用・合計値は関西電力全域を下回りました。

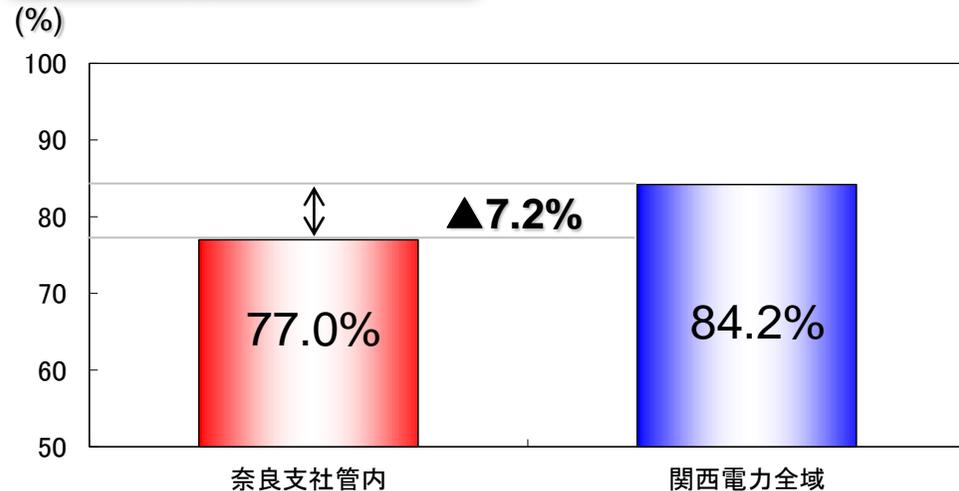
家庭用



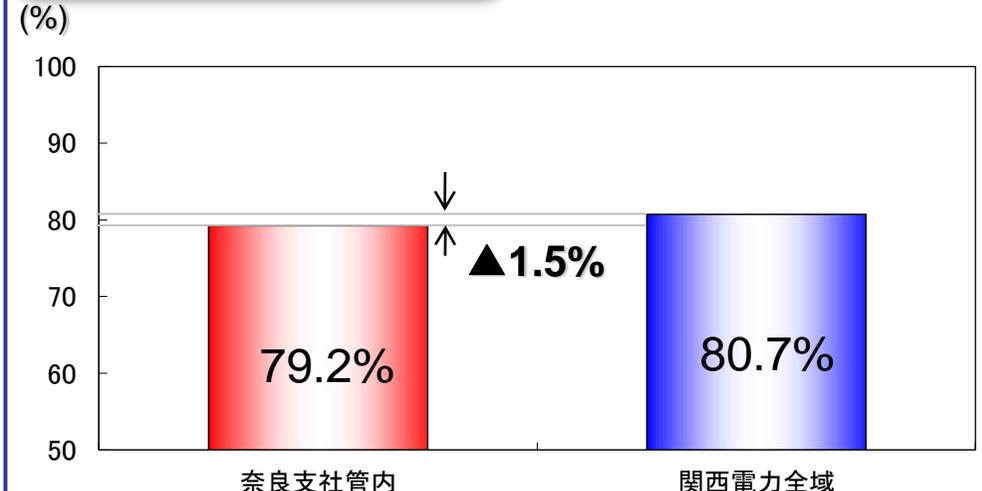
業務用



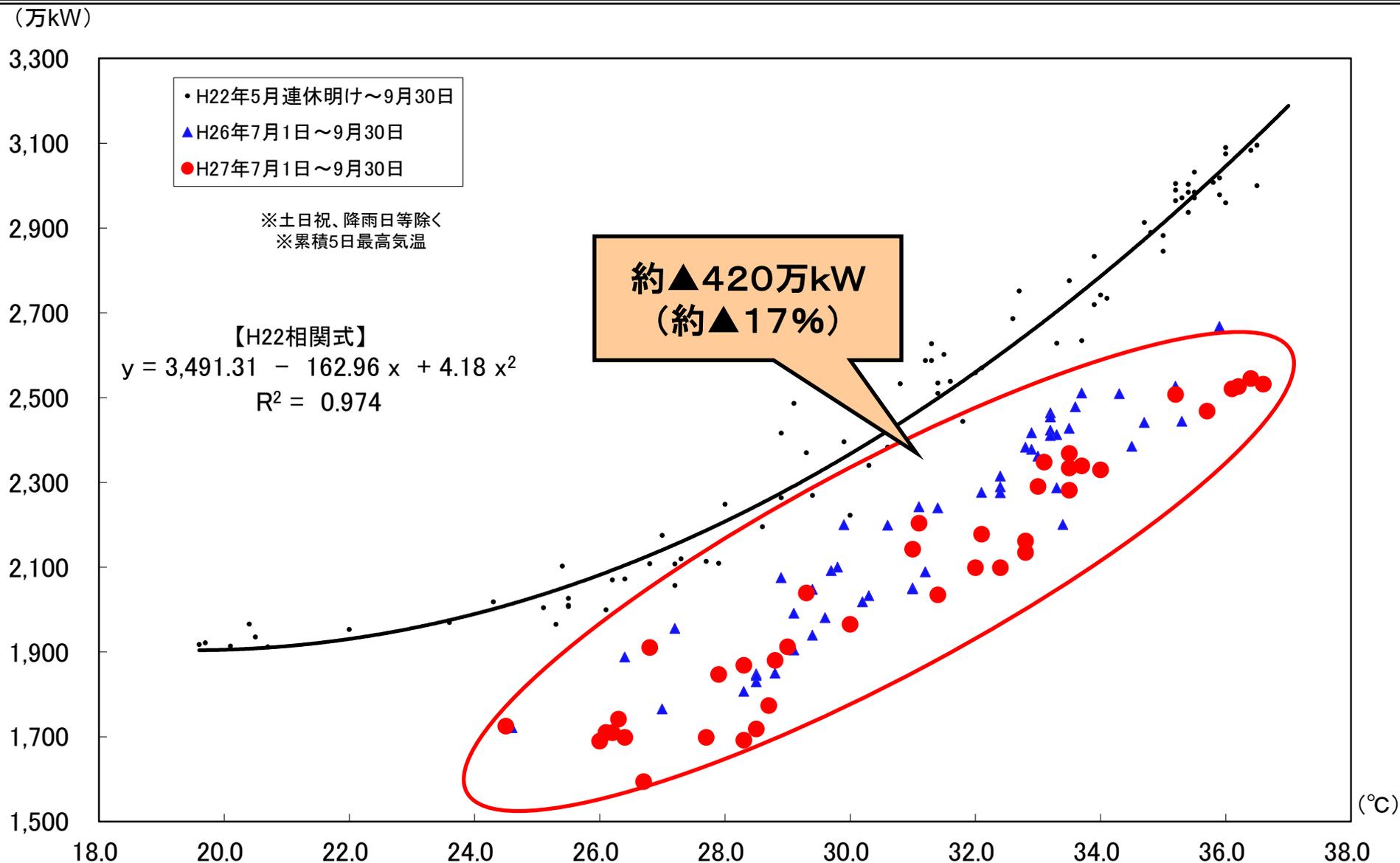
産業用



合計

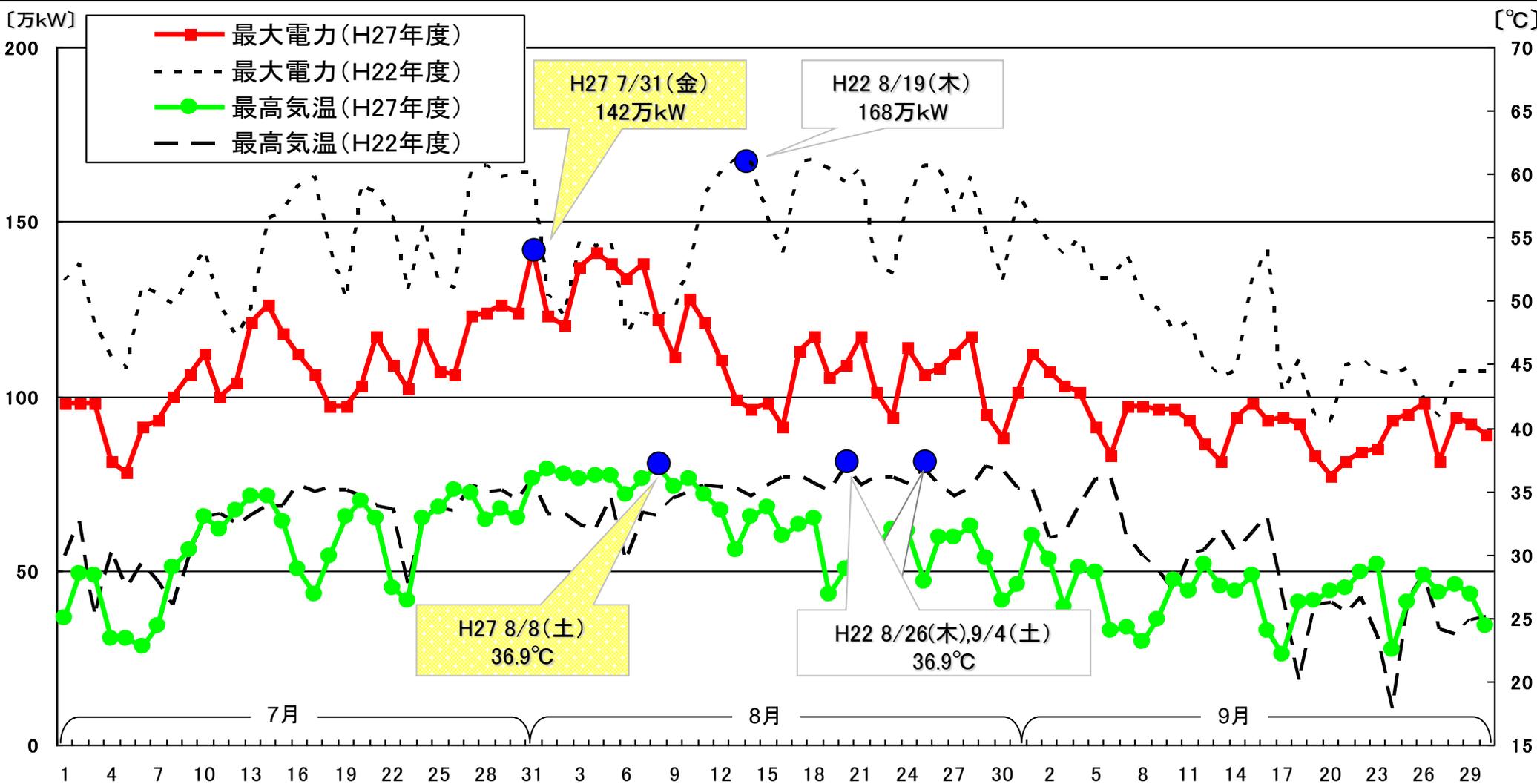


【関西電力全域】14～15時の最大電力の比較〔対H22年比〕



○7月1日～9月30日までの実績では、平成22年と比べて、平均で約420万kW(約17%)と、昨夏を上回る減少となりました。この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

【奈良支社管内】平成27年度夏季最大電力の推移(7~9月)

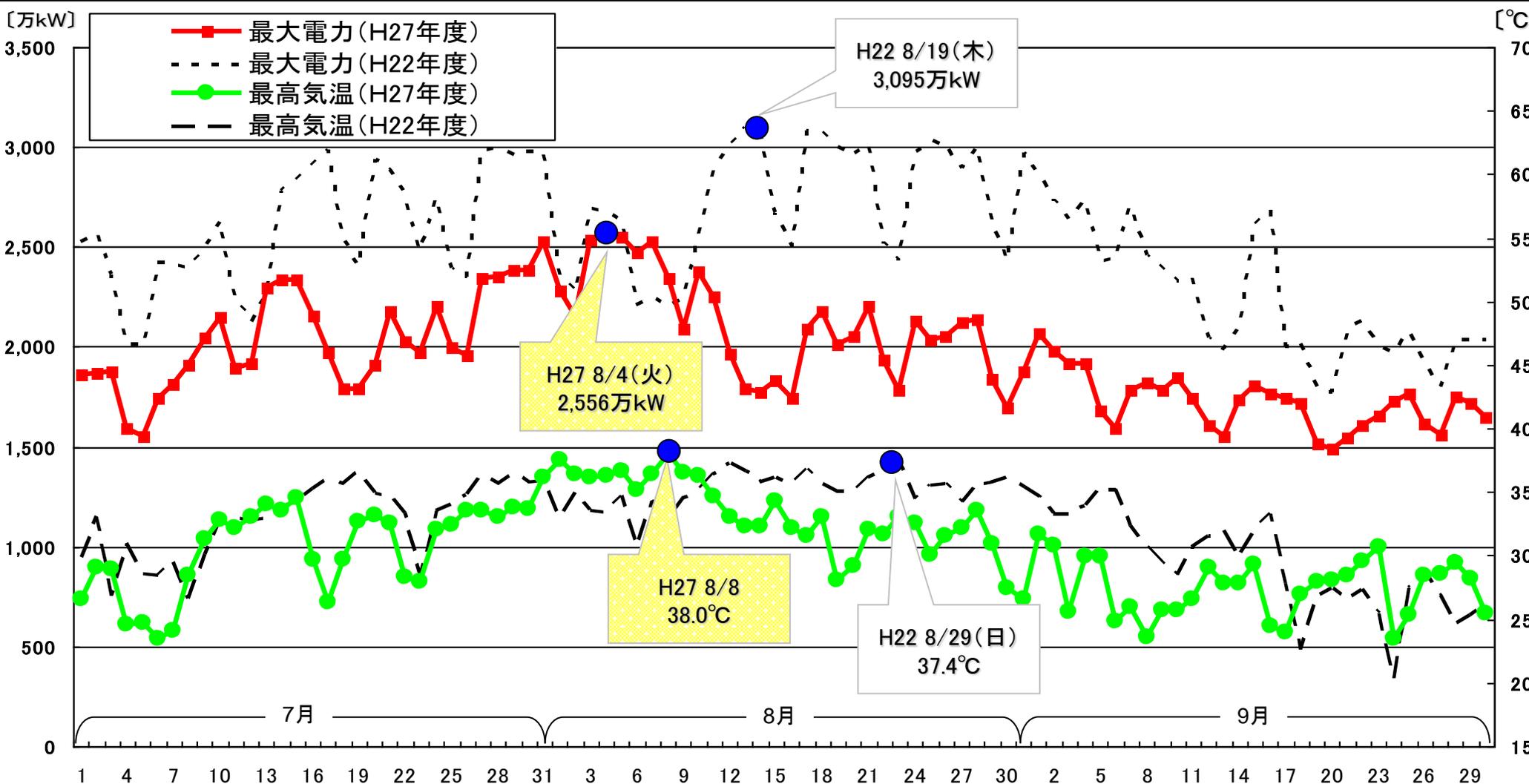


	最大電力(万kW)【日】	最高気温(°C)【日】	最高気温の平均値(°C)
H27	142【7/31】	36.9【8/8】	31.9
H22	168【8/19】	36.9【8/26,9/4】	30.0
差	▲26	0	+1.9

・最大電力、最高気温、最高気温の平均値におけるH27年度・H22年度の値は、以下の期間のデータを抽出しております。

〔 OH27年度: 7/1(水)~9/30(水)
OH22年度: 7/7(水)~10/6(水) 〕

【関西電力全域】平成27年度夏季最大電力の推移(7~9月)



	最大電力(万kW)【日】	最高気温(°C)【日】	最高気温の平均値(°C)
H27	2,556【8/4】	38.0【8/8】	30.5
H22	3,095【8/19】	37.4【8/29】	32.5
差	▲539	+0.6	▲2.0

・最大電力、最高気温、最高気温の平均値におけるH27年度・H22年度の値は、以下の期間のデータを抽出しております。

〔 OH27年度:7/1(水)~9/30(水)
OH22年度:7/7(水)~10/6(水) 〕